## 生態情報統御学

## Systems Biology for Molecular Signailng

**小**垣日

2 単位 (選択) 1 年 (通年), 2 年 (通年), 3 年 (通年) 坂口 末廣(授業抵者)・教授/プロテオミクス医科学専攻 生体応答医学講座

内山 圭司・准教授/プロテオミクス医科学専攻 生体応答医学講座, 森 剛志・助教/疾患酵素学研究センター

【授業目的】生体における情報の統御システムの基礎知識を習得し、その統御システムの破綻と様々な疾病の病態生理について学習する.

【授業概要】分子間における情報伝達の仕組みについて体系的に講義するとともに、その仕組みの破綻が如何に病気を招くのか、神経変性疾患を例にとりながら講義する.

【履修上の注意】なし

## 【授業計画】

	八垻日	內谷
1.	リサーチカンファランス	毎週水曜日 10:00~ 12:00
2.	抄読会	"
3.	研究指導・技術指導	随時

山宏

【成績評価】出席状況, 実習態度, レポートなどにより評価する.

【再試験】なし

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217597 【連絡先】

- ⇒ 坂口 (sakaguch@ier.tokushima-u.ac.jp) MalL
- ⇒ 内山 (088-633-7448, ku200@ier.tokushima-u.ac.jp) MalL
- ⇒ 森 (morit@ier.tokushima-u.ac.jp) MalL